

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2014 岐阜



Celebrate

がんの告知を乗り越え、今を懸命に
生きているサバイバー、
ケアギバーをたたえ、祝福します。



Remember

がんで亡くなった大切な人をしのび、
追悼します。



Fight Back

がんには負けない社会を作るために、
一人一人が考え、行動します。

2014年

(土)

10月11日

13:00 開会式

10月12日

11:00 閉会式

会場：岐阜大学医学部附属病院内ホスピタルパーク

※バスをご利用の際は、岐阜大学敷地内の「柳戸橋」バス停のご利用が便利です。

小雨決行（荒天中止）

※詳細についてはホームページでご確認ください。



がん征圧チャリティイベント 共に、がんと向き合う社会を目指して...

がんと向き合う多くの方が、迷わず、一人にならないために。
この場所には共に語れる仲間がいます。



お問い合わせ先

リレー・フォー・ライフ岐阜実行委員会

TEL/FAX

050-1131-2586

E-mail

gifu@rfl-chubu.net

HP

http://rfl-chubu.net/gifu/



実行委員、ボランティア、
参加チームを募集しております。
詳しくはホームページまたは実行委員会
事務局までご連絡ください。

【主催】公益財団法人 日本対がん協会 / リレー・フォー・ライフ岐阜実行委員会
【共催】国立大学法人岐阜大学 / 国立大学法人岐阜大学医学部附属病院
【後援】厚生労働省 / 岐阜県 / 公益財団法人 岐阜県教育文化財団
【協賛】HPにて随時更新します
【特別協力】アメリカ対がん協会

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014岐阜 チーム参加仮申込書

■下記の太枠内をご記入の上FAXにて受付致します。

■E-mailにてお申し込みをされる方は下記内容を入力の上 **gifu@rfl-chubu.net** に送信ください。

※個人情報の取り扱いについて…本票に記入いただきました個人情報は、当イベントの目的以外には一切使用いたしません。

フリガナ		フリガナ		参加予定 合計人数	人
代表者氏名		チーム名		うちサバイバー (がん経験者) 予定人数	人
年 齢	才	性 別	男 ・ 女	電 話 番 号	() () -
住 所	〒			FAX 番 号	() () -
				携 帯 電 話	() () -
				メー ル ア ド レ ス	@

■運営費を抑えるため、実行委員会からのご案内の送付はできる限りメールで行いたく、パソコンのメールアドレスをお持ちの方は必ずご記入下さい。

お申し込みは
コチラから!

FAX 050-1131-2586
E-mail gifu@rfl-chubu.net

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014岐阜」参加申込方法

1. チームを組んでください。(お1人でもご参加いただけます。)

参加形態：チーム参加(2名～20名程度)によるリレーウォークを基本とします。がんは昼夜眠りません。みなさんと昼夜(イベント開催中、5分だけでも参加できます。)歩くことで、がんには負けない意思を表明しましょう。

2. 仮申込みを行ってください。

この仮申込書をFAXまたはメールで送信してください。

3. 本申込み、参加寄付の振込みをお願いします。

仮申込をされたチームリーダーに詳しい参加要項や申込み手続きのご案内をお送りしますので、よくお読みになって手続きをしてください。

本申込みの後に参加寄付をお振込みください。

2014年
8月29日(金)
仮申込締切

お振込先

銀行名：ゆうちょ銀行
 店 名：二四八(ニヨンハチ)
 店 番：248 預金種目：普通
 口座番号：0823172
 名義：リレー・フォー・ライフ岐阜実行委員会

<イベント概要>

開催日時：10月11日(土) 13:00~10月12日(日) 11:00

場 所：岐阜大学医学部附属病院 ホスピタルパーク

参加寄付 お1人様 1,000円

(サバイバー・大学生以下無料)

ルミナリエ：1セット500円

<注意事項>

- 雨天決行です。(天災・荒天中止の場合は、ホームページ等で別途アナウンスいたします。)
参加金等はいかなる場合も返却はできません。
公益財団法人日本対がん協会に寄付させていただきますのでご理解ご了承願います。
- ご記入頂きました個人情報は「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014岐阜」の開催に必要な場合にのみ使用いたします。
- 参加者の体調管理等については、自己責任にてお願いいたします。
事故等は実行委員会での責任は負いかねます。

● リレーフォーライフとは

1985年アメリカワシントン州・シアトル郊外で、アメリカ対がん協会のコルディー・クラット医師が、「がんに立ち向かう患者さんの勇気を讃え、励ましたい」との想いから24時間、大学のグラウンドを走り始めました。彼に賛同した多くの仲間たちが寄付をよせ、翌年からは交代で24時間歩く、ウォーキングイベントとして広がっていきました。こうしてリレーフォーライフは誕生し、地域社会全体でがん征伐への願いを新たに絆を深め合う催しとして全米5500ヶ所、世界20ヶ国以上で開催されるようになりました。

● サバイバーとケアギバーとは

リレーフォーライフでは、「がん告知を受けたことのある方」を「サバイバー」と呼び、その勇気を讃えます。がんになり命の大切さや生きる素晴らしさをサバイバーさん達は知っています。是非とも会場で沢山のサバイバーさんとお話を楽しんでください。また、サバイバーさんを支える全ての方を「ケアギバー」と呼びしています。

● ルミナリエとは

トラックの周りや内部に、想いを書いたルミナリエバックを並べ、中にキャンドルを入れ火を灯します。ルミナリエバックには、全ての闘う勇気を讃え、亡くなった方を偲びます。それぞれのルミナリエはその人たちの物語を、人生を象徴します。

● サバイバーズラップとは

開会式後の最初の1周は、サバイバーさんだけで歩きます。たくさんの方のサバイバーさん達と共に、胸を張って笑顔で歩きましょう。ケアギバーさんは拍手で応援してください。

● 寄付について

運営費を除く全額が、公益財団法人 日本対がん協会に寄付され、がん患者支援活動等に役立てられます。

公益財団法人日本対がん協会における患者支援活動

- がんホットライン、医師による面接相談、医師による電話相談を行っています。
- がんの啓発、検診、セミナー開催、チラシ、小冊子などを作り予防活動を行っています。
- がんの基礎研究に対して研究助成を行い、新しい治療の開発に使われます。